

# 館林の民俗世界

## 発刊のご案内

館林に生きてきた人びとの暮らしのあり方を  
丹念に聞き取りした資料と豊富な写真で解説  
館林の民俗の決定版！



●第9回配本  
特別編第5巻  
館林の民俗世界  
B5判 550ページ（オールカラー）  
3,000円

## 館林市史 刊行案内

刊行書名	内容
通史編	◇原始・古代・中世 ◇近世 ◇近代・現代
特別編	◆第1巻 館林とツツジ※既刊 ◆第2巻 絵図と地図にみる館林※既刊 ◆第3巻 館林の自然と生きもの※既刊 ◆第4巻 館林城と中近世の遺跡※既刊 ◆第5巻 館林の民俗世界※今回配本 ◇建造物 ◇芸術文化
資料編	◆1 原始古代〈館林の遺跡と古代史〉※既刊 ◆2 中世〈佐貫荘と戦国の館林〉※既刊 ◇3 近世Ⅰ〈館林城と藩政〉 ◆4 近世Ⅱ〈館林の城下町と村〉※既刊 ◇5 近現代Ⅰ〈産業とくらし〉 ◆6 近現代Ⅱ〈鉱毒事件と戦争の記録〉※既刊

テーマ名は変更あり

『館林市史』は、通史編3巻・特別編7巻・資料編6巻の全16巻を刊行する予定です。館林の自然、歴史、民俗などさまざまな分野から、特色ある文化遺産を紹介し、未来へ伝えていきます。



『館林市史』特別編第1～4巻、資料編

## 館林市史購入のご案内

### お申し込み方法

販売窓口：下記でご購入できます。

場 所	取り扱い
館林市史編さんセンター（第二資料館） 館林市文化会館 館林市役所総合案内（1階）	月～金曜日
田山花袋記念文学館 向井千秋記念子ども科学館	休館日（月曜・祝日の翌日）を除く
館林市立図書館 館林市第一資料館	休館日（月曜・祝日の翌日・月末整理日）を除く
群馬県立館林美術館ミュージアムショップ	休館日（月曜・祝日の翌日）を除く ※一部展示替による臨時休館日を除く
館林市内の書店 （ケヅカ書店・聞声堂書店・みくに書房）	

### ◆郵送の場合

遠隔地の方は郵便振替による購入ができます。  
電話・FAX・Eメールで下記にお申し込みください。

〒374-0018 群馬県館林市城町2-3（第二資料館内）

館林市史編さんセンター

TEL・FAX 0276-76-7651

E-mail shishihensan@city.tatebayashi.gunma.jp



館林市史

長い時代の流れとともに私たちの暮らしは営まれています。館林に住んだ私たちの祖先もまた、日々の営みの中でさまざまな知恵を身につけ、信仰や風習、言い伝えなどを現在に伝えてきました。しかし、社会の変化が進む中でそうした伝統が失われつつある今、人びとに伝承された民俗文化の「世界」の扉を開け、受け継がれてきた心を見つめなおします。

◆館林には、明治二十二年に定まった一町七か村の区割りが地区のまとまりとして今も残り、それぞれに特色をもって生き続けています。館林に住むの人びとがどのような自然環境の中で、どのように生活を営んできたのか。衣食住から風習、信仰など、古老の語りに耳をかたむけて紡ぎ出した「館林の民俗世界」にいきないます。

## 序章

館林の民俗 ― 民俗世界へのいきなひ ―

館林の魅力を探る / 田山花袋と館林名物  
ツツジと分福茶釜

## 第1章

城下町の民俗と観光

名所と観光 / 商家の暮らし / 銭湯と町場の職人はなやぎの文化 / まつりのにぎわい

## 第2章

水辺の環境と民俗

自然環境と景観 / 水辺の環境と漁  
川魚グルメの街 / 環境を活かす暮らし

## 第3章

生業と交流

農業の変化と暮らし / 稲作と畑作 / 食と農人とモノの交流

## 第4章

着物と食べ物

衣料のまかないと労働着 / 普段着と晴れ着  
主食と副食 / 食事と炊事

## 第5章

暮らしの場

住まいと屋敷構え / 水塚と災害への備え  
暮らしの変化

## 第6章

社会生活

家族の生活 / 本家分家と親戚 / 近隣とつきあい  
ムラの組織と運営

## 第7章

人の一生

いのちと個人 / いのちの誕生 / 成人と結婚 / 厄年と長寿祝い  
死と供養 / 産育儀礼と葬送儀礼の類似

## 第8章

年中行事

正月行事 / 春から夏の行事  
盆行事 / 秋から冬の行事

## 第9章

信仰と祭り

神社と寺院 / 堂・小祠の信仰  
家を守る神仏 / 講と代参 / 祭りと芸能

## 第10章

伝説・世間話・俗信

記録された伝説 / 暮らしの中の世間話 / まじないと俗信  
館林の地名

## 特論

## 終章

現代社会と民俗

現在の疑問から / 変化する暮らし  
民俗知の世界 / 未来に活かす民俗のために



▲分福茶釜伝説の茂林寺(堀工町 茂林寺)



▲御命講の稚児行列(朝日町 法高寺)



▲ドンド焼き(堀工町ふれあい運動広場)



▲大島岡里神代神楽(大島町 大島神社)